
令和2年 第3回（定例）須 恵 町 議 会 会 議 録（第1日）

令和2年9月4日（金曜日）

議 事 日 程（第1号）

令和2年9月4日 午前10時00分開会

- 日程第 1 会期の決定について
- 日程第 2 会議録署名議員の指名について
- 日程第 3 町長諸報告
- 日程第 4 議会報告
- 日程第 5 議案第70号 令和元年度須恵町一般会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第 6 議案第71号 令和元年度須恵町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第 7 議案第72号 令和元年度須恵町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第 8 議案第73号 令和元年度須恵町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第 9 議案第74号 令和元年度須恵町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第10 議案第75号 令和元年度須恵町水道事業会計決算の認定について
- 日程第11 議案第76号 須恵町子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例
- 日程第12 議案第77号 須恵町重度障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例
- 日程第13 議案第78号 須恵町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 日程第14 議案第79号 須恵町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 日程第15 議案第80号 須恵町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 日程第16 議案第81号 須恵町保育の実施に関する条例の一部を改正する条例
- 日程第17 議案第82号 須恵町保育所条例の一部を改正する条例
- 日程第18 議案第83号 須恵町立認定こども園条例の一部を改正する条例
- 日程第19 議案第84号 須恵町立幼稚園保育料等徴収条例の一部を改正する条例
- 日程第20 議案第85号 工事請負契約の変更について
- 日程第21 議案第86号 工事請負契約の変更について

日程第 2 2	議案第 8 7 号	須恵町教育委員会委員の任命について
日程第 2 3	議案第 8 8 号	須恵町教育委員会委員の任命について
日程第 2 4	議案第 8 9 号	令和 2 年度須恵町一般会計補正予算（第 5 号）
日程第 2 5	報告第 2 号	令和元年度須恵町健全化判断比率の報告について
日程第 2 6	報告第 3 号	令和元年度須恵町公営企業の資金不足比率の報告について
日程第 2 7	諮問第 1 号	人権擁護委員の推薦について
日程第 2 8	諮問第 2 号	人権擁護委員の推薦について

本日の会議に付した事件

日程第 1	会期の決定について
日程第 2	会議録署名議員の指名について
日程第 3	町長諸報告
日程第 4	議会報告
日程第 5	議案第 7 0 号 令和元年度須恵町一般会計歳入歳出決算の認定について
日程第 6	議案第 7 1 号 令和元年度須恵町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
日程第 7	議案第 7 2 号 令和元年度須恵町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
日程第 8	議案第 7 3 号 令和元年度須恵町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
日程第 9	議案第 7 4 号 令和元年度須恵町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
日程第 1 0	議案第 7 5 号 令和元年度須恵町水道事業会計決算の認定について
日程第 1 1	議案第 7 6 号 須恵町子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例
日程第 1 2	議案第 7 7 号 須恵町重度障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例
日程第 1 3	議案第 7 8 号 須恵町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
日程第 1 4	議案第 7 9 号 須恵町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
日程第 1 5	議案第 8 0 号 須恵町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

- 日程第 1 6 議案第 8 1 号 須恵町保育の実施に関する条例の一部を改正する条例
 日程第 1 7 議案第 8 2 号 須恵町保育所条例の一部を改正する条例
 日程第 1 8 議案第 8 3 号 須恵町立認定こども園条例の一部を改正する条例
 日程第 1 9 議案第 8 4 号 須恵町立幼稚園保育料等徴収条例の一部を改正する条例
 日程第 2 0 議案第 8 5 号 工事請負契約の変更について
 日程第 2 1 議案第 8 6 号 工事請負契約の変更について
 日程第 2 2 議案第 8 7 号 須恵町教育委員会委員の任命について
 日程第 2 3 議案第 8 8 号 須恵町教育委員会委員の任命について
 日程第 2 4 議案第 8 9 号 令和 2 年度須恵町一般会計補正予算（第 5 号）
 日程第 2 5 報告第 2 号 令和元年度須恵町健全化判断比率の報告について
 日程第 2 6 報告第 3 号 令和元年度須恵町公営企業の資金不足比率の報告について
 日程第 2 7 諮問第 1 号 人権擁護委員の推薦について
 日程第 2 8 諮問第 2 号 人権擁護委員の推薦について

出席議員（14名）

1 番	白 水 春 夫	2 番	男 澤 一 夫
3 番	稲 永 辰 己	5 番	藤 野 正 剛
6 番	川 口 満 浩	7 番	児 玉 求
8 番	世 利 孝 志	9 番	三 角 栄 重
10 番	猪 谷 繁 幸	11 番	田 ノ 上 真
12 番	田 原 重 美	13 番	三 上 政 義
14 番	今 村 桂 子	15 番	松 山 力 弥

欠席議員（なし）

事務局出席職員職氏名

局 長	梅 野 猛	係 長	白 水 誠
-----	-------	-----	-------

説明のため出席した者の職氏名

町 長	平 松 秀 一	副 町 長	稲 永 修 司
教 育 長	安河内 文 彦	総 務 課 長	諸 石 豊
会 計 管 理 者	合 屋 浩 二	子ども教育課理事	御手洗 文 生
地域振興課長	甲 能 裕 和	上下水道課長	稲 永 勝 章
健康増進課長	今 泉 英 明	住 民 課 長	合 屋 真由美
福 祉 課 長	吉 川 聡 士	都市整備課長	世 利 昌 信
まちづくり課長	平 山 幸 治	社会教育課長	安河内 ひとみ
税 務 課 長	横 山 剛	住 民 課 参 事	百 田 敦
総 務 課 参 事	舩 本 直 明	まちづくり課参事	船 井 弘 喜
子ども教育課参事	吉 本 孝 治	総務課課長補佐	白 水 婦 美
監 査 委 員	吉 松 辰 美		

午前10時00分開会

○議長（松山 力弥） おはようございます。4月以降の議会におきましては、コロナ禍の関係で担当者のみの執行部の出席でございましたけども、この9月定例から通常に戻しまして全員の執行部の参加、そしてまた傍聴者にも普通どおりに来てもらっております。

また、今週末になりますけども、議会中でございますけども、非常に大きな台風10号が接近しておりますということでございますが、会議期間中にも体調を整えてこの決算議会を皆さんに慎重審議していただきたいと思いますと思っております。

それでは、開会前に広報特別委員会より、会期中の議場内写真撮影の申出があっており、許可したいと思いますのですが、よろしくお願いします。

ただいまから令和2年第3回須恵町議会定例会を開会します。

これより本日の会議を開きます。

まず、議会運営委員長に議会運営委員会の経過報告を求めます。13番、三上政義君。

○議会運営委員長（三上 政義） おはようございます。令和2年第3回定例会議会運営委員会の協議結果を報告いたします。

8月28日、午前10時より及び本日、午前9時より議会運営委員会を開催し、第3回定例会の運営について協議いたしました。

今回、提出された議案は20件、報告2件、諮問2件でございます。ほかに町長報告5件、閉会中の組合議会報告4件でございます。

委員会付託につきましては、総務建設産業委員会2件、文教厚生委員会9件、予算審査特別委員会1件、決算審査特別委員会6件で、決算認定の議案第70号から75号まで、工事請負契約変更の議案85、86号、人事案件の第87、88号、諮問第1、2号は、それぞれ関連議案のため一括議題といたします。

また、人事案件の87、88、諮問第1、2号は、本日提案理由の説明後、採決を行います。

会期は、本日9月4日から16日までの13日間。7日は、大型台風による影響を考え、予備日とし、8日、9日にそれぞれ午前10時から決算審査特別委員会。

10日、午前9時より一般質問終了後、全員協議会。

11日、午前9時から工事現場視察、終了後各委員会。

14日、午前10時から予算審査特別委員会、16日、午前10時から最終本会議。終了後、広報特別委員会を開催いたします。

以上、議会運営委員会の報告を終わります。

日程第1. 会期の決定について

○議長（松山 力弥） 日程第1、会期の決定についてを議題とします。

第3回定例会の会期を、本日から9月16日までの13日間とすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（松山 力弥） 御異議なしと認めます。よって、第3回定例会の会期を、本日から9月16日までの13日間と決定しました。

日程第2. 会議録署名議員の指名について

○議長（松山 力弥） 日程第2、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第117条の規定により、11番議員、12番議員を指名します。

日程第3. 町長諸報告

○議長（松山 力弥） 日程第3、町長の諸報告を求めます。平松町長。

○町長（平松 秀一） 皆さん、おはようございます。9月定例会を招集いたしましたところ、議員各位全員参加の下開会ができますことを、まずもって御礼を申し上げます。

それでは、町長諸報告5件、御報告させていただきます。

令和元年度一般会計決算について

まず初めに、令和元年度一般会計決算についてでございます。

令和元年度一般会計決算につきましては、歳入総額9億8,761万9,746円に対し、歳出総額9億6,660万3,330円、歳入歳出差引額4億2,101万6,416円でございます。前年度決算額に対しまして、歳入は12.3%、歳出は12.8%の増となっております。

財政構造の弾力化を示します経常収支比率につきましては、90.9%と4.2ポイント増加し、町村の適正水準と言われる数値70%程度を超え、財政構造の硬直化は続いております。

では、具体的に歳入から申し上げます。

町の自主財源の77%を占めております町税でございますが、30億9,617万円となっております。主に、人口の増加に伴う納税義務者の増加及び企業収入の増加などにより税収が伸びており、町税全体で2.5%の増となっております。

次に、歳出でございます。

まず、人件費ですが、12億4,335万円。985万円の増でございます。率にいたしまして0.8%の増でございます。

職員数につきましては、一般事務、保育士、再任用職員を含めまして前年度より5名増加しております。

次に、普通建設事業費でございますが、13億7,309万円。対前年度より159.9%増で

ございます。

令和元年度の主な事業としましては、補助事業では、保育所等整備事業費補助金及び小中学校5校の空調設備設置工事、毎年行っております道路改良事業などがございました。単独事業では、庁舎非常用電源設備整備及び防災行政無線整備などを行いました。

次に、繰出金でございます。

令和元年度の繰出金は、12億3,742万円で178万円、率にしまして0.1%の増でございます。

主なものとしたしましては、町特別会計への繰出金として、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計へ約3億4,098万円、公共下水道事業特別会計へ約2億8,828万円、福岡県介護保険広域連合本部に負担金として、2億5,206万円などを支出いたしました。

なお、財政調整基金、減債基金につきましては、寄附金、利子及び不動産売払い収入などで、1,004万円を積み立てております。

基金の取崩しにつきましては、5億円を繰入金として予算計上していましたが、最終的な財源不足による取崩しはございませんでした。

財政調整基金、減債基金を合わせましたところ、令和元年度末基金残高は、28億2,875万円となっております。

今後、小中学校をはじめ多くの公共施設の長寿命化や改修がある中で、新型コロナウイルスの対応などで今後の財源確保が懸念されるところでございますが、議員の皆様、町民の皆様方の御理解と御協力をお願い申し上げる次第でございます。

最後に、議案の提出に合わせまして、財政健全化法に伴います財政健全化判断比率及び公営企業の資金不足率を、監査委員の意見を付けまして御報告いたしておりますが、両比率につきましては、前年度に引き続き正常の範囲内であったことを申し添えておきます。

令和元年度水道事業会計決算について

次に、令和元年度水道事業決算についてでございます。

令和元年度は、平年と比較すればやや少雨であったものの、水の安定的な供給が出来たと思われれます。

令和元年度収支は、消費税抜きで水道事業収益が5億9,415万2,220円に対しまして、同費用は5億3,361万7,815円でした。

収入面では、主な収入であります給水収益が前年度と比較しまして僅かに減っており、戸建て住宅やアパート等の集合住宅の新築に伴う給水申込み加入金につきましても、宅地開発の減少に伴い大幅に減少してきております。

費用面では、主に受水費におきまして、春日那珂川地区水道企業団に対しまして、須恵町が受

水予定しておりました水の一部を融通したことなどにより減少したため、昨年度に比較しまして約８００万円の減となっております。

その結果、当年度純利益は、６，０５３万４，４０５円の黒字決算となりました。

今後も、今まで以上に経常経費の削減と経営の効率化を図り、水道事業の健全な経営維持と、良質な水を安定的に供給できますよう努めて参りますので、よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症対策について

次に、新型コロナウイルス感染症対策についてでございます。

町民の皆様におかれましては、日々新型コロナウイルスの感染防止に様々な御協力を頂いており、心から感謝申し上げます。

また、感染リスクがある中で医療従事者の皆様をはじめ、町民の皆様の生活を支えていただいている事業者の皆様に対し深く敬意を表します。

現在までの糟屋郡内の感染者の発生状況でございますが、９月１日現在で２３４人の感染者を確認しております。須恵町内では、集団発生している状況ではございませんが、町内でクラスターがいつ発生してもおかしくない状況となっておりますので、町民の皆様には、引き続きこまめな手洗いやうがい、咳エチケットの徹底や、人との適切な距離の確保など、政府が作成した「新しい生活様式」に基づいた行動に努めていただきますよう、よろしくお願いいたします。

さて、新型コロナウイルス感染拡大により、御苦勞されている町民皆様への支援策として、１人につき１０万円を給付する国の特別定額給付金事業につきましては、８月１７日に受付が終了し、１万２，０２３世帯へ大きな問題もなく、速やかにお届けすることができました。

国の交付金を活用した須恵町独自の支援策であります町民全世帯を対象とした生活応援商品券事業につきましては、７月の下旬に各世帯へお送りし、お手元に届いた町民の皆様から大変喜んで御利用いただいていると伺っております。

小規模事業者応援給付金事業につきましては、８月末現在で４４７件の給付を行いました。新型コロナウイルスの影響により売上げが減少し、経営にお困りの個人事業主の方々へ迅速な応援ができたかと判断しております。

また、夏休み期間中の小学校の昼食を町で負担させていただいたことや、保育所の登園自粛要請に応じいただきました御家庭への保育料を日割計算とさせていただいたことなど、町民皆様に密着した支援が行えたものと考えております。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策につきましては、これから迎えます台風シーズンに備えて、役場職員の感染防止対策を行いながら、新型コロナウイルス感染防止を踏まえた災害時職員の配備体制及び避難所の運営方法の見直し、また備品、装備の充実を図っている状況でございます。

8月の臨時議会におきまして可決頂きました国の2次補正予算の新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用して、医療機関や私立保育所などへの支援、また子育て世帯への支援など、計8件の支援策につきましては、9月1日より速やかに実施いたしております。感染リスクがある中で、町民皆様の生活を支えてくださっている事業者や、コロナ禍の中で子育てに苦勞されている世帯へ支援を行います。

また、町内の小規模事業者への支援として実施しております小規模事業者応援給付金につきましては、受付期間を来年の1月まで延長し、新型コロナウイルス感染拡大の影響により売上げが著しく減少した事業者を引き続き応援いたします。

本議会におきまして、さらに須恵町独自の追加支援策につきまして提案しておりますので、御審議方よろしくをお願いいたします。

新型コロナウイルス対策につきましては、まだ先が見えない状況でございますが、国、県の動向を見ながら、これからも住民目線の施策を行ってまいりたいと考えております。

須恵町ふるさと応援寄附金事業について

次に、須恵町ふるさと応援寄附金事業、ふるさと納税についてでございます。

令和元年6月1日に施行された地方税法の改正によって、ふるさと応援寄附金制度の運用方法が規制されて以降、事業内容および委託事業者の見直しを行い、運用規則の整備等の対応を行ってまいりました。

令和2年度より、ふるさと応援寄附金事業にさらに注力するため、ふるさと応援寄附金専任チームを組織するとともに委託業者を一新し、本事業に取り組んでいるところでございます。

その結果、8月16日時点で寄附実績額は3,404万1,000円と、既に昨年実績額2,348万5,000円を上回る寄附を頂いております。

さらに、他自治体の実績や市場調査を基に今後の寄附額の推移について分析したところ、今年度における寄附額は、当初目標としておりました1億円を大きく超えると予測いたしております。

つきましては、寄附状況に応じて返礼品提供事業者等へ支払いを滞りなく行うため、本9月議会において寄附額2億円を見込んだ補正予算を組んでおります。

また、今後さらなる寄附が見込まれる際には、定例議会に間に合わない場合につきましては、返礼品、その他の諸費用について専決処分とさせていただくことも考えております。

本町としましても、本事業を通じて昨今のコロナ禍における地域事業者皆様への支援並びに町の活性化のために尽力してまいりますので、議員各位皆様方の御協力と御理解を賜りますようお願い申し上げます。

空き家対策について

次に、空き家対策についてでございます。

平成26年11月に、国の法律で「空家等対策の推進に関する特別措置法」が制定され、その後、令和元年12月の本町の議会におきましても、須恵町空家等対策協議会の条例も制定され、早い時期に同協議会の開催を計画しておりました。

しかしながら、コロナ禍の影響により延び延びとなっておりますが、去る8月19日に第1回目の須恵町空家等対策協議会を開催いたしました。

今後は、この空家等対策協議会で問題解決や方策の協議を行い、早い解決を行っていききたいと考えております。

須恵町空き家の現状において、苦慮している案件の一つとして、西側地区に居住しておられない空き家の老朽化があります。また、旧炭鉱住居の長屋も数多く残っております。

その老朽化した家屋の所有者が見つければ良いのですが、既に死亡や、その相続人が行先不明である物件も数多く点在しており、調査を行っても連絡が取れない状況でございます。

このような家屋は、老朽化により解体が必要な物件も数多くあり、また隣家には今現在住まわれている家屋もあり、町への苦情・要望も寄せられてきております。

しかしながら、空き家対策の長屋に関して国の法整備がなく、問題も数多く残っております。今後は空家等対策協議会において協議を行い、顧問弁護士や、土地家屋調査士等に相談を行い、今住んでいる町民の方々の安全、生命と財産を守るため、解体またはそれに伴う方策を練りながら、須恵町の地域に合った条例を整備し、対応を議会共々に行っていきたいと考えております。

この空き家対策につきましては、法整備ということをなかなか解決できない。ただ須恵町に住んでいらっしゃる住民の方々の生命、財産を守るという観点から、訴訟を起こされて負けても、町民の方々に安全な生活を提供するために、この空屋等対策協議会において十分協議をして、議会の方々と同じコンセンサスの中で、同じベクトルの中で解決していききたいと鋭意努力して考えておりますので、どうかよろしくお願いいたします。

以上でございます。

○議長（松山 力弥） これより町長の諸報告に対する質問に入りますが、議案に係りのある事項につきましては、提案のときに併せて質問をお願いします。

町長の諸報告に対する質問に入ります。質問はありませんか。——質問なしと認めます。

日程第4．議会報告

○議長（松山 力弥） 日程第4、これより議会報告に入ります。

まず、閉会中に北筑昇華苑組合議会が開催されておりますので、組合議員の報告を求めます。

1番、白水春夫君。

○議員（1番 白水 春夫） おはようございます。北筑昇華苑組合議会報告をいたします。

令和2年8月5日に、古賀市役所会第1委員会室において、第2回定例会が開催されました。

日程第3、諸報告では、議会報告第1号の地方自治法の規定による出納検査及び定期監査の結果報告がありました。

日程第4、報告第2号平成31年度北筑昇華苑組合予算の繰越明許について、翌年度に繰り越す額、葬祭場施設整備費6,223万8,000円の報告がありました。

日程第5、第5号議案北筑昇華苑組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定については、特殊な職務に勤務する職員の特殊勤務手当を改定するため、当該条例の一部を改正するに当たり、組合議会の議決を求めるもので、全員賛成で可決しました。

日程第6、第6号議案平成31年度北筑昇華苑組合会計決算の認定については、歳入総額4億1,903万633円、歳出総額2億7,289万9,220円、歳入歳出差引額1億4,613万1,413円となっており、全員賛成で認定しました。

詳細は、議員控室に置いてありますので、御参照ください。

以上、北筑昇華苑組合議会報告を終わります。

○議長（松山 力弥） 次に、須恵町外二ヶ町清掃施設組合議会の報告を求めます。11番、田ノ上真君。

○議員（11番 田ノ上 真） おはようございます。須恵町外二ヶ町清掃施設組合議会の報告でございます。

去る8月19日、令和2年第2回定例会が開催されました。議事日程につきましては、お手元に配付している資料のとおりとなっておりますので、御参照ください。

まずは、組合長報告でございますが、酒水園、またクリーンパークわかすぎともに順調に稼働している旨の報告がありました。

続きまして、次期ごみ処理施設整備に向けての進捗状況につきましては、令和元年度に一般廃棄物処理施設整備基本構想等策定委員会を設置し、ごみ処理施設整備基本構想及び循環型社会形成推進地域計画が本年9月には、——今月ですね、完成の予定でございます。

また、地元3区による次期ごみ処理施設整備検討協議会において、RDF施設稼働延長終了に伴う跡地利用等について協議を重ねているところであるとの報告でした。

続きまして、議案です。

議案第5号の令和元年度一般会計歳入歳出決算の認定については、歳入総額15億6,562万7,567円、支出済額14億4,255万2,539円、歳入歳出差引残額1億2,307万5,028円となっております。

須恵町の分担金は、2億7,585万5,000円で、3町分担金総額の31.8％となっております。全員賛成で認定しております。

議案第6号の令和2年度一般会計補正予算（第1号）については、主なものが、歳入につきましては構成町3町分担金の減額、志免町、宇美町2町の受託事業収入の減額で、須恵町分担金につきましては、3,359万円の減額となっております。

歳出につきましては、組合職員の給与改定に伴うもの及びフルタイム会計年度任用職員1名分の給与等、ごみ処理施設運営管理費の使用料及び賃借料の増額補正となっており、全員賛成で可決しております。

なお、詳細につきましては、議員控室に資料を置いておりますので、御参照ください。

○議長（松山 力弥） 次に、粕屋南部消防組合議会の報告を求めます。3番、稲永辰己君。

○議員（3番 稲永 辰己） おはようございます。粕屋南部消防組合定例会報告について報告をいたします。

令和2年8月26日水曜日に行われました令和2年第3回8月粕屋南部消防組合議会定例会について報告いたします。議事日程については、お手元の資料のとおりでございます。

議案第11号粕屋南部消防組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定については、地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、現行条例の一部改正を行うため、議会の議決を求めるもので、全員賛成で可決しました。

議案第12号令和元年度粕屋南部消防組合一般会計歳入歳出決算認定については、実質収支に関する調書のとおり、歳入総額21億1,717万8,582円、歳出総額21億276万9,247円、歳入歳出差引額1,440万9,335円、実質収支額1,440万9,335円となっており、全員賛成で認定しました。

議案第13号令和元年度粕屋南部消防組合粕屋中南部休日診療所事業特別会計歳入歳出決算認定については、実質収支に関する調書のとおり、歳入総額5,722万5,974円、歳出総額3,547万9,991円、歳入歳出差引額2,174万5,983円、実質収支額2,174万5,983円となっており、全員賛成で認定しました。

詳細につきましては、議員控室に資料を置いておりますので、御参照いただきますようよろしくお願いいたします。

以上、粕屋南部消防組合議会定例会の報告を終わります。

○議長（松山 力弥） 次に、糟屋郡篠栗町外一市五町財産組合議会の報告を求めます。6番、川口満浩君。

○議員（6番 川口 満浩） おはようございます。糟屋郡篠栗町外一市五町財産組合議会報告を行います。

令和2年8月28日、糟屋郡篠栗町外一市五町財産組合において、第2回定例会が開催されました。議事日程については、お手元の資料のとおりでございます。

議案第5号令和2年度糟屋郡篠栗町外一市五町財産組合一般会計補正予算（第1号）については、歳入歳出予算の総額9,166万3,000円に、歳入歳出それぞれ3,835万6,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1億3,001万9,000円とするものです。

歳入につきまして、県補助金1,676万3,000円、町補助金196万3,000円、財産売払い収入394万2,000円、繰入金1,113万6,000円、繰越金455万2,000円をそれぞれ追加するものです。

歳出につきまして、林業費は森林経営計画に基づく森林施業で間伐料委託金の2,870万円と、道路橋梁費は同じく森林作業道開設工事費の965万6,000円を追加するものです。全員賛成で可決いたしました。

議案第6号、令和元年度糟屋郡篠栗町外一市五町財産組合一般会計歳入歳出決算の認定については、実質収入に関する調査のとおり、歳入総額1億389万5,393円、歳出総額7,934万3,164円、歳入歳出差引額2,455万2,229円、実質収支額2,455万2,229円となっております。

歳入の主なものは、県補助金が1,231万5,960円、財産売払い収入が1,756万3,397円、繰越金5,076万7,287円となっております。

歳出の主なものは、総務管理費が3,081万8,492円、林業費が3,801万1,595円、道路橋梁費が956万1,900円となっており、全員賛成で認定いたしました。

なお、詳細につきましては議員控室に資料を置いてありますので、御参照いただきますようよろしくお願いいたします。

以上、糟屋郡篠栗町外一市五町財産組合議会報告を終わります。

○議長（松山 力弥） その他、閉会中の活動につきましては、事前に資料を配付しておりますので、報告を省略します。

議会報告が終わりましたので、これより質問に入ります。質問はありますか。——質問なしと認めます。

これより議事に入りますが、一括議題についてお諮りします。

議案第70号から議案第75号、議案第85号及び議案第86号、議案第87号及び議案第88号、諮問第1号及び諮問第2号は、それぞれ関連議案でありますので一括議題とすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（松山 力弥） 御異議なしと認めます。よって、一括議題とすることに決定しました。

次に、議案第87号及び議案第88号並びに諮問第1号及び第2号は、議会運営委員会報告にありましたように、提案理由の説明後、本日採決を行いたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（松山 力弥） 御異議なしと認めます。

日程第5. 議案第70号

日程第6. 議案第71号

日程第7. 議案第72号

日程第8. 議案第73号

日程第9. 議案第74号

日程第10. 議案第75号

○議長（松山 力弥） 日程第5、議案第70号令和元年度須恵町一般会計歳入歳出決算の認定について、日程第6、議案第71号令和元年度須恵町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について、日程第7、72号令和元年度須恵町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について、日程第8、議案第73号令和元年度須恵町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について、日程第9、議案第74号令和元年度須恵町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について、日程第10、議案第75号令和元年度須恵町水道事業会計決算の認定について、以上6議案を一括議題とします。

提案理由の説明を求めます。合屋会計管理者。

○会計管理者（出納課理事）（合屋 浩二） おはようございます。それでは、議案第70号から議案第74号までの須恵町一般会計及び各特別会計の歳入歳出決算の認定について、一括して御説明申し上げます。

なお、先ほどの町長の諸報告と一部重複する部分があるかと思いますが、御了承をお願いいたします。

また、監査委員による決算審査につきましては、去る7月15日から7月30日まで実施されまして、意見書を提出していただいておりますので、決算の内容、主な財政指標等、後ほど御参照いただきたいと思います。

それでは、別冊の令和元年度須恵町歳入歳出決算書により説明いたします。

最初に、議案第70号令和元年度須恵町一般会計歳入歳出決算の認定についてですが、決算書の4ページ、5ページをお開きください。

歳入の収入済額の主な構成比を申し上げますと、1款町税は、歳入全体の32.3%、6款地方消費税交付金4.8%、9款地方交付税19.4%。

次の6ページ、7ページをお願いします。13款国庫支出金13.7%、14款県支出金13.7%、14款県支出金6.9%、18款繰越金4.2%、20款町債11.0%で、歳入合計

の表の収入済額合計の予算現額に対する収入率は100.4%、調定額に対する収入率は98.4%となっております。

次に、8ページ、9ページの歳出の支出済額の主な構成比を申し上げます。

2款総務費は歳出全体の14.5%、3款民生費39.4%、4款衛生費8.6%、8款土木費6.4%。

次の10ページ、11ページに移りまして、9款消防費8.1%、10款教育費12.7%、12款公債費6.1%となっております。

歳出合計の表の支出済額合計の予算現額に対する執行率は96.0%ですが、予算現額から翌年度繰越額1億838万2,000円を除いた執行率は97.1%となっております。

翌年度へ繰り越す額の内容は、国庫補助プレミアム付商品券事業、災害用トイレトレーラー購入費及び小中学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業であります。

次の12ページ、実質収支に関する調書ですが、歳入総額95億8,761万9,746円に対して、歳出総額91億6,660万3,330円で、歳入歳出差引額は4億2,101万6,416円、この形式収支から4、翌年度へ繰り越すべき財源（2）繰越明許費繰越額1,199万7,000円を差し引いた実質収支額は4億901万9,416円。

この実質収支額から前年度の実質収支額を差し引いた単年度収支は、3,721万8,844円の黒字ですが、これになお黒字要素であります財政調整基金への積立額975万9,000円を加えました実質単年度収支は、4,697万7,844円の黒字となっております。

次に、議案第71号令和元年度須恵町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定についてです。

258ページ、259ページをお開きください。

一番下の歳入合計欄の収入済額合計の予算に対する収入率は101%、調定額に対する収入率は91.4%。

次の260ページ、261ページ、一番下の行の歳出合計欄の支出済額合計の予算に対する執行率は98.0%となっております。

次の262ページをお願いいたします。

実質収支に関する調書ですが、歳入総額30億9,336万9,248円に対して、歳出総額3億2,733万6,455円で、歳入歳出差引額は6,603万2,793円となり、実質収支額も同額です。これを単年度収支で見ますと、5,991万5,996円の黒字ですが、これに赤字要素であります退職被保険者等国民健康保険事業費納付金返還金433万5,834円を差し引いた実質単年度収支は、5,558万162円の黒字となっています。

次に、議案第72号令和元年度須恵町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定についてですが、292ページ、293ページをお開きください。

収入済額合計の予算に対する収入率は１００．３％、調定額に対する収入率は９８．７％。

次の２９４ページ、２９５ページ。支出済額合計の予算に対する執行率は９５．３％となっています。

次に２９６ページをお願いいたします。

実質収支に関する調書ですが、歳入総額３億６，１１１万７，９１６円に対して、歳出総額３億４，３１１万５，５４４円で、歳入歳出差引額は１，８００万２，３７２円、実質収支額も同額です。

次に、議案第７３号令和元年度須恵町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について、３１０ページ、３１１ページをお開きください。

収入済額合計の予算に対する収入率は１００．２％、調定に対する収入率９９．１％、次の３１２ページ、３１３ページ、支出済額合計の予算現額に対する執行率は９９．６％です。

次の３１４ページをお願いいたします。

実質収支に関する調書ですが、歳入総額１１億９５２万４，６５８円に対して、歳出総額１１億２７７万２，２８９円で、歳入歳出差引額は６７５万２，３６９円、実質収支額も同額です。

最後に、議案第７４号令和元年度須恵町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定についてでございます。

３３４ページ、３３５ページをお開きください。

収入済額合計の予算に対する収入率は１００．４％、調定に対する収入率は９９．９％。

次の３３６ページ、３３７ページ。支出済額合計の予算に対する執行率は９６．３％となっております。

次に３３８ページをお願いいたします。

実質収支に関する調書ですが、歳入総額９，６０６万４，９１０円に対して、歳出総額９，２１６万９，８９４円で、歳入歳出差引額は３８９万５，０１６円、実質収支額も同額です。

以上でございます。

○議長（松山 力弥） 次に、稲永上下水道課長。

○上下水道課長（稲永 勝章） おはようございます。議案第７５号令和元年度須恵町水道事業会計決算の認定について。

地方公営企業法第３０条第４項の規定により、令和元年度須恵町水道事業会計決算書を別冊のとおり監査委員の意見をつけて認定に付するので、本議会の議決を求めるものです。

別冊の令和元年度水道事業会計決算書で説明いたします。１ページ、２ページをお願いします。

令和元年度須恵町水道事業決算報告書です。なお、以下、消費税込みの決算額を報告いたします。

１、収益的収入及び支出のうち、収入は第１款水道事業収益、２ページの２列目で、決算額

6億4,295万8,537円で、前年度比2.6%の減です。主なものは、給水申込加入金の減です。

次に、支出は第1款水道事業費用、2ページの3列目で、決算額5億5,629万5,115円、前年度比1.1%の減です。主なものは、受水費の減です。

次に、3ページ、4ページをお願いします。

2、資本的収入及び支出のうち、収入は第1款資本的収入、4ページの3列目で、決算額3,507万5,770円、前年度比14.7%の減です。これは、下水道管布設に伴う公共下水道事業から水道管移設補償費の減によるものです。

次に、支出は第1款資本的収支、4ページの2列目で、決算額1億6,494万5,484円、前年度比28.2%の減です。これは、主に下水道工事に伴う工事請負費の減でございます。

3ページの下段です。資本的収入額が資本的収支額に不足する額1億2,986万9,710円は、過年度損益勘定留保資金、消費税及び地方消費税、資本的収支調整額で補填いたしました。

以上でございます。御審議方よろしくをお願いします。

○議長（松山 力弥） 提案理由の説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。質疑はありませんか。——質疑なしと認めます。

お諮りします。議案第70号から議案第75号については、議長、監査委員を除く12人で構成する決算審査特別委員会を設置し、これに付託し、審査することにしたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（松山 力弥） 異議なしと認めます。よって、議案第70号から議案第75号は決算審査特別委員会に付託し、審査することに決定しました。

なお、正副委員長については、調整ができておりますので報告します。委員長に今村桂子君、副委員長に三角栄重君であります。

日程第11. 議案第76号

○議長（松山 力弥） 日程第11、議案第76号須恵町子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例を議題とします。

提案理由の説明を求めます。合屋住民課長。

○住民課長（合屋真由美） おはようございます。それでは、議案書の1ページをお願いいたします。

議案第76号須恵町子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例です。この条例について、別紙のとおり提出するものです。

提案理由です。福岡県子ども医療費支給制度が令和3年4月1日から改正されることに伴い、当該条例の一部を改正する必要が生じたので、提案するものです。

詳細につきましては、新旧対照表で説明いたします。3ページをお開きください。

第2条第1項中の障害者の「害」を漢字で表していたものを、平仮名の「がい」で改正するものです。

次の4ページになります。第4条第1項の表中、生徒の入院以外の場合、改正前は全額負担としており、助成はありませんでしたが、改正後では自己負担額1,600円を超える部分を新たに対象とするものです。

2ページに戻っていただきまして、附則です。第1項で、この条例は令和3年4月1日から施行し、同日以降における医療に係る子ども医療費から適用する。

ただし、事項の規定は公布の日から施行するとし、第2項で、町長は前項の規定に関わらず、施行日前においても改正後の須恵町子ども医療費の支給に関する条例の乳幼児、児童、生徒に係る子ども医療費の受給資格の認定を行い、受給資格者に対して子ども医療証を交付することができるとしております。

以上です。御審議方よろしくお願いいたします。

○議長（松山 力弥） 提案理由の説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。質疑はありませんか。——質疑なしと認めます。よって、議案第76号を文教厚生委員会に付託したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（松山 力弥） 御異議なしと認めます。よって、議案第76号を文教厚生委員会に付託します。

日程第12. 議案第77号

○議長（松山 力弥） 日程第12、議案第77号須恵町重度障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例を議題とします。

提案理由の説明を求めます。合屋住民課長。

○住民課長（合屋真由美） 議案書の1ページでございます。議案第77号須恵町重度障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例です。この条例について別紙のとおり提出するものです。

提案理由です。福岡県重度障害者医療費支給制度が、令和3年4月1日から改正されることに伴い、当該条例の一部を改正する必要が生じたので提案するものでございます。

今回の改正は、全文中の障害の「害」の漢字を平仮名に改正するものでございます。

新旧対照表をお願いいたします。３ページです。

題名及び第１条目的から第１３条障害者施設等に入所した場合の特例までの本則中、漢字表記の「害」を平仮名の「がい」へ改正するものでございます。

２ページに戻っていただきまして、第１条で、この条例は令和３年４月１日から施行し、同日以降に受ける医療に係る重度障害者医療費から適用する。ただし、事項の規定は公布の日から施行するとし、第２項で、町長は前項の規定に関わらず、施行日前においても改正後の須恵町重度障害者医療費の支給に関する条例の受給資格の認定を行い、受給資格者に対して重度障害者医療証を交付することができるとしております。

以上でございます。御審議方よろしくお願いいたします。

○議長（松山 力弥） 提案理由の説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。質疑はありませんか。——質疑なしと認めます。よって、議案第７７号を文教厚生委員会に付託したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（松山 力弥） 御異議なしと認めます。よって、議案第７７号を文教厚生委員会に付託します。

ここでお諮りします。暫時休憩をしたいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（松山 力弥） 御異議なしと認めます。よって、暫時休憩いたします。

再開を１１時１０分といたします。休憩に入ります。

午前11時00分休憩

.....

午前11時09分再開

○議長（松山 力弥） 休憩前に引き続き会議を開きます。

.....

日程第１３．議案第７８号

○議長（松山 力弥） 日程第１３、議案第７８号須恵町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を議題とします。

提案理由の説明を求めます。御手洗子ども教育課理事。

○子ども教育課理事（御手洗文生） 議案書の１ページをお願いいたします。

議案第７８号須恵町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例についてでございます。

提案理由といたしまして、子ども・子育て支援法の一部を改正する法律が令和元年１０月１日

から施行されたことに伴い、幼児教育・保育の無償化が実施されたため、当該条例の一部を改正する必要が生じたため、提案するものでございます。

次の２ページから１１ページまでが改め文となっております。

新旧対照表で説明をさせていただきます。１２ページをお願いいたします。

今回の改正につきましては、子ども・子育て支援法の改正により、子どものための教育、保育給付の対象施設であります認定こども園、幼稚園、保育所、地域型保育事業が無償化の対象となりました。

無償化にかかる給付等についても規定されたものによるもの及び食事の提供が変わりますので、その改正となっております。また、本条例中条項ずれ等の整備、表記の追加、誤字、脱字の整理を行っております。改正のそのうち条例自体に直接影響のない改正はまた出てきますが、説明は省略させていただきます。

では、１２ページ第２条です。

第２条は、定義について説明しております。

幼児教育・保育無償化により新たに持ち入れられる定義を加える改正で、第１号から第２４号までを、第１号から第２９号までとします。満３歳以上教育、保育、給付認定子ども、満３歳未満、保育認定子ども等の利用者負担についての範囲を定義する内容を追加いたします。また、第２条中に出てきます支給認定、支給認定保護者などの要望、教育・保育給付認定保護者などに整理いたします。

これは、この条例中で随所に出てきますが、無償化にかかる給付等の規定に伴い、新たに規定されることとなりました子育てのための施設等の利用給付、保育の必要性の認定を受けながら認可保育施設以外に預ける場合をいいますが、それに係る両方とも区別をするための整理となります。

次に、１７ページをお願いします。

第１３条です。次のページになりますが、第４項で食事の提供についての規定を追加しております。この規定は、幼稚園や認定こども園、保育所等を利用する子どもの保護者から支払いを受けることができる食事の提供に要する費用についての規定で、副食の提供に要する費用を保護者から支払いを受けることができることとしています。

次に、２８ページをお願いいたします。

第４２条になります。次のページをお願いいたします。

２項、３項を追加する改正となります。この改正は、代替保育の提供及び特定地域型保育の卒園後における受け入れについて連携施設の確保が著しく困難な場合などは、小規模保育事業者などの国の基準に定める事業者を、連携協力を行う施設として確保することであり、連携施設の確

保に変えることができるとした緩和措置が講じられることとなったための改正でございます。

３７ページをお願いいたします。

附則の第３条の削除は、１号認定子どもに係る施設型給付の額が、当分の間の措置として子ども・子育て支援法の規定により、読替え規定となっておりますが、幼児教育・保育の無償化により、１号認定子どもに係る利用者負担額は一律ゼロとなることに伴い、利用者負担額を支払うべき保護者の範囲から１号認定子どもに係る保護者が除かれることにより、この規定が不要となるため削除となります。

以上、改正の主要な点のみ説明がございましたが、詳細につきましては委員会で説明させていただきますので、よろしくお願いいたします。

戻っていただきまして、１１ページをお願いいたします。附則で、この条例は公布の日から施行するとしております。

以上、よろしくお願いいたします。

○議長（松山 力弥） 提案理由の説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。質疑はありませんか。児玉求君。

○議員（７番 児玉 求） このページ数は３８ページまであるんですか。長文で分かりにくいので、分かりやすい箇条書きにするなり、短文にした説明書を委員会で出していただきたいと思っています。

以上です。

○議長（松山 力弥） ほかに。今のはもう、委員会で資料提出書をはっきり箇条書きにしてくれっていうことですね。

○議員（７番 児玉 求） はい、そういうことです。

○議長（松山 力弥） はい、分かりました。これにて質疑を終結します。よって、議案第７８号を文教厚生委員会に付託したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（松山 力弥） 御異議なしと認めます。

日程第１４．議案第７９号

○議長（松山 力弥） 日程第１４、議案第７９号須恵町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を議題とします。

提案理由の説明を求めます。御手洗子ども教育課理事。

○子ども教育課理事（御手洗文生） 議案書の１ページをお願いいたします。

議案第７９号須恵町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正

する条例についてでございます。

提案理由といたしまして、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する条例が令和2年4月1日から施行されたことに伴い、当該条例の一部を改正する必要が生じたので提案するものでございます。

次のページ、2ページから4ページまでが改め文となります。新旧対照表で説明をいたします。

今回の主な改正は、基準を緩和する改正で、家庭的保育事業者の連携施設の確保の緩和等についての改正となっています。

本条例中、条項ずれ等の整理、表記の追加、誤字・脱字の整理を行っています。改正箇所のうち条例事態に直接影響のない改正が出てきますが、説明は省略させていただきます。

それでは、新旧対照表の6ページから7ページにかけてになりますが、お願いします。

第6条です。家庭的保育事業者は連携施設を確保して、利用乳幼児を受け入れ、教育、保育を提供しなければならいと規定しておりますが、町が必要な措置を講じている場合及び連携施設の確保が困難な場合に確保することを不要とする内容で、第6条に2項を加える改正となります。

次に、11ページをお願いいたします。

小規模保育事業者の基準についての改正になります。

第28条では、施設の設備基準を示しております。次のページをお願いいたします。

建築基準法施行令の改正により施設及び設備の表中が改められます。

次のページ。4階以上の階のこれの避難用階段が建築基準法施行令の基準を満たす内容に変更される改正となります。

第29条になります。次のページをお願いいたします。

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準省令の改正で、保育士と見なす職種に准看護師が加えられたための改正となります。

最後に、15ページをお願いいたします。

第43条から事業所内保育事業の改正になります。

次のページの表になりますが、小規模保育事業と同様の改正で、次のページの表中の建築基準法施行令の基準改正による改正と、18ページ、第44条で、保育士の職種の追加で准看護師を追加する改正。そして、連携施設を確保しないことができる規定が第45条で追加された内容となります。これにつきましても、詳細は委員会のほうで説明をさせていただきたいと思います。

戻っていただきまして、4ページをお願いいたします。

附則で、この条例は公布の日から施行するとしております。

以上、よろしくお願いいたします。

○議長（松山 力弥） 提案理由の説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。質疑はあ

りませんか。児玉求君。

○議員（7番 児玉 求） この79号についても20ページあたりまして、分かりやすいように説明書を提出していただきたいと思います。よろしくお願いします。

○議長（松山 力弥） 委員会でその分を説明したらいいんですね。

○議員（7番 児玉 求） はい、そうです。説明書を付けてください。

〔（児玉さん、委員長を通じてやったほうがいいんじゃないですか。）の声あり〕

○議長（松山 力弥） これまでたくさんあるんですけども、たくさん書類になるわけですので、この説明であなたのほうで理解していただけないでしょうか。これを読んでもらって、あなたがそれで理解していただけないでしょうか。執行部のほうも、あなたの分かりやすい箇条書きは大変なんで、仕事なんで。

○議員（7番 児玉 求） この条例はやっぱり町民に対して分かりやすく説明するっていうのが基本でありますので、分かりやすい形でちょっと2議案とも出していただきたいと思います。

○議長（松山 力弥） 町民に分かりやすくて、議会で審議するんで、その分を分かりやすくあなたのほうが説明を、これ議会に出してもらっただけですか。

○議員（7番 児玉 求） もちろん議会で審議するわけですけど、基本は分かりやすく町民に伝えと、そういう趣旨のもとに説明書を付けてほしいということでございます。

○議長（松山 力弥） 理事、どんなふうですか。

○子ども教育課理事（御手洗文生） 委員会のほうで詳しくは説明をさせていただきます。改正につきましては、基準についての改正でございますので、元々そちらのほうに基準のほうにあるものの改正でございますので、そこは御理解をいただければと思います。

○議長（松山 力弥） 児玉さん、この件については委員会で再度聞いてください。そのときに必要であるならば、委員会で作ってもらうようにしてください。よかですか。

○議員（7番 児玉 求） はい。分かりました。

○議長（松山 力弥） ほかに質疑はありませんか。これにて質疑を終結します。よって、議案第79号を文教厚生委員会に付託したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（松山 力弥） 御異議なしと認めます。よって、議案第79号を文教厚生委員会に付託します。

日程第15. 議案第80号

○議長（松山 力弥） 日程第15、議案第80号須恵町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を議題とします。

提案理由の説明を求めます。御手洗子ども教育課理事。

○子ども教育課理事（御手洗文生） 議案書の1ページをお願いします。

議案第80号須恵町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例についてでございます。

提案理由といたしまして、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令が令和2年4月1日から施行されることに伴い、当該条例の一部を改正する必要性が生じたので提案するものでございます。2ページが改め文となります。

新旧対照表で説明をいたします。

3ページをお願いいたします。

今回の主な改正は、放課後児童支援員の研修事項の猶予時間を延長することができるように改めるための改正となります。今回の改正に伴い、条文中の文言整理、表記の追加等の整理を行っております。条例には直接影響のない改正をしておりますが、その説明は省略させていただきます。

第10条で、放課後児童支援員の資格について規定しております。第3項の追加で、指定都市及び中核市の町も認定資格研修が実施できるようになり、講習の機会の拡大を図ることを目的とした改正となります。また、第5号で厚生労働省令の改正により、専門職大学の創設に伴った専門職大学の全期課程を修了した者を支援員とすることができるように改正されております。

4ページをお願いします。

附則第3条では、支援員の資格についての緩和措置として、平成32年3月31日まで研修終了予定者について猶予してきましたが、支援員確保の困難さから、さらに3年延長することができるようになったため、令和5年3月31日までに改めます。

戻っていただきまして2ページをお願いいたします。

附則で、この条例は公布の日から施行し、改正後の附則第3条第1項の規定は令和は2年3月31日から施行するとしております。

以上、よろしく願いいたします。

○議長（松山 力弥） 提案理由の説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。質疑はありませんか。——質疑なしと認めます。よって、議案第80号を文教厚生委員会に付託したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（松山 力弥） 御異議なしと認めます。よって、議案第80号を文教厚生委員会に付託します。

日程第 1 6 . 議案第 8 1 号

○議長（松山 力弥） 日程第 1 6、議案第 8 1 号須恵町保育の実施に関する条例の一部を改正する条例を議題とします。

提案理由の説明を求めます。御手洗子ども教育課理事。

○子ども教育課理事（御手洗文生） 議案書の 1 ページです。

議案第 8 1 号須恵町保育の実施に関する条例の一部を改正する条例についてでございます。

提案理由といたしまして、子ども・子育て支援法の一部を改正する法律が令和元年 1 0 月 1 日から施行されたことに伴い、保育の実施基準を定めるため、当該条例の一部を改正する必要が生じたので提案するものでございます。2 ページが改め文となっております。

新旧対照表 3 ページをお願いいたします。

今回の改正につきましては、保育の実施基準と保育料の規定を削除する改正となります。本条例は、保育の実施に関し必要事項を定める条例となっておりますので、第 2 条に実施基準を追加いたします。

また、町立保育所の保育料は公の施設の使用料として町が徴収し、私立認可保育所につきましては、子ども・子育て支援法を直接の根拠として徴収することができます。そのため、この条例に保育料の徴収根拠が必要ないことから、第 4 条から第 7 条までを削除いたします。

4 ページをお願いいたします。

第 5 条では、引用先の修正を行っております。

戻っていただきまして 2 ページをお願いいたします。附則で、この条例は公布の日から施行するとしております。

以上、よろしくお願いいたします。

○議長（松山 力弥） 提案理由の説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。質疑はありますか。——質疑なしと認めます。よって、議案第 8 1 号を文教厚生委員会に付託したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（松山 力弥） 御異議なしと認めます。よって、議案第 8 1 号を文教厚生委員会に付託します。

日程第 1 7 . 議案第 8 2 号

○議長（松山 力弥） 日程第 1 7、議案第 8 2 号須恵町保育所条例の一部を改正する条例を議題とします。

提案理由の説明を求めます。御手洗子ども教育課理事。

○子ども教育課理事（御手洗文生） 議案書の1ページをお願いいたします。

議案第82号須恵町保育所条例の一部を改正する条例についてでございます。

提案理由といたしまして、子ども・子育て支援法の一部を改正する法律が令和元年10月1日から施行されたことに伴い、須恵町保育所における保育料を定めるため、当該条例の一部を改正する必要性が生じたので提案するものでございます。2ページが改め文となっております。新旧対照表3ページをお願いいたします。

今回の改正は、町立保育所における保育料及び延長保育料を定める内容となります。第4条で、保育料の規定を追加いたしております。町立保育所の保育料は公の施設の使用料として町が徴収しております。そのため、この条例で保育料を定める必要がありますので追加をいたします。

議案第81号で保育料について削除した内容を本条例で規定しています。また、延長保育料につきましては、子ども・子育て支援法の改正であります幼児教育・保育無償化の対象となっておりますので、条例で規定する必要性が生じたので、第5条で延長保育料の規定を追加します。

戻っていただきまして2ページをお願いいたします。

附則で、この条例は公布の日から施行し、改正後の須恵町保育所条例の規定は、令和元年10月1日から施行するとしております。

以上です。よろしくお願いいたします。

○議長（松山 力弥） 提案理由の説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。質疑はありますか。――質疑なしと認めます。よって、議案第82号を文教厚生委員会に付託したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（松山 力弥） 御異議なしと認めます。よって、議案第82号を文教厚生委員会に付託します。

日程第18. 議案第83号

○議長（松山 力弥） 日程第18、議案第83号須恵町立認定こども園条例の一部を改正する条例を議題とします。

提案理由の説明を求めます。御手洗子ども教育課理事。

○子ども教育課理事（御手洗文生） 議案書1ページをお願いいたします。

議案第83号須恵町立認定こども園条例の一部を改正する条例についてでございます。

提案理由といたしまして、子ども・子育て支援法の一部を改正する法律が令和元年10月1日から施行されたことに伴い、須恵町立認定こども園における保育料を定めるため、当該条例の一部を改正する必要性が生じたので提案するものでございます。2ページが改め文となります。

新旧対照表 3 ページをお願いします。

今回の改正につきましては、町立認定こども園における保育料及び延長保育料の規定を定める改正となります。

現条例では、保育料の納付について規定しておりますが、保育料の納付は内閣総理大臣が定める基準による算定した額を納付することとなっています。その基準に従い、規則で保育料を定めていますので、規則を参照する内容に改めます。また、延長保育料につきましては幼児教育・保育無償化の対象ではないため、保育必要料の認定区分によって条例で定めます。

戻っていただきまして 2 ページをお願いいたします。

附則で、この条例は公布の日から施行し、改正後の須恵町立認定こども園条例の規定は、令和元年 10 月 1 日から適用するとしております。

以上、よろしくお願いいたします。

○議長（松山 力弥） 提案理由の説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。質疑はありませんか。——質疑なしと認めます。よって、議案第 83 号を文教厚生委員会に付託したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（松山 力弥） 御異議なしと認めます。よって、議案第 83 号を文教厚生委員会に付託します。

日程第 19. 議案第 84 号

○議長（松山 力弥） 日程第 19、議案第 84 号須恵町立幼稚園保育料等徴収条例の一部を改正する条例を議題とします。

提案理由の説明を求めます。御手洗子ども教育課理事。

○子ども教育課理事（御手洗文生） 議案書の 1 ページをお願いいたします。

議案第 84 号須恵町立幼稚園保育料等徴収条例の一部を改正する条例についてでございます。

提案理由といたしまして、子ども・子育て支援法の一部を改正する法律が令和元年 10 月 1 日から施行されたことに伴い、須恵町立幼稚園における保育料を定めるため、当該条例の一部を改正する必要性が生じたので提案するものでございます。2 ページが改め文となります。

新旧対照表 3 ページをお願いいたします。

今回の改正につきましては、幼児教育・保育の無償化による保育料及び延長保育料についての改正となります。

第 2 条の定義では、子ども・子育て支援法における要綱の整理に伴う形式的な改正で、支給認定子どもを教育、保育、給付認定子どもに改めます。

第3条の保育料は、保育料の納付は内閣総理大臣が定める基準による算定した額を納付することとしていますが、その基準に従い、規則で保育料を定めていますので、規則を参照する場合のように改めます。第2項で保育料の額を算定についても規定いたします。

第4条で、延長保育料を規定します。延長保育料は、幼児教育・保育無償化の対象じゃないために条例で定めます。

第5条から次のページの第8条までは、保育料の納入に関する規定となっていますが、幼児教育・保育無償化により、幼稚園につきましては保育料が一律ゼロとなるため削除いたします。

戻っていただきまして2ページをお願いいたします。

附則で、この条例は公布の日から施行し、改正後の須恵町立幼稚園保育料等徴収条例の規定は、令和元年10月1日から施行するとしています。

以上です。よろしくお願いいたします。

○議長（松山 力弥） 提案理由の説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。質疑はありませんか。——質疑なしと認めます。よって、議案第84号を文教厚生委員会に付託したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（松山 力弥） 御異議なしと認めます。よって、議案第84号を文教厚生委員会に付託します。

日程第20. 議案第85号

日程第21. 議案第86号

○議長（松山 力弥） 日程第20、議案第85号及び日程第21、議案第86号工事請負契約の変更について、以上2議案を一括議第とします。

提案理由の説明を求めます。御手洗子ども教育課理事。

○子ども教育課理事（御手洗文生） 議案書の1ページをお願いいたします。

議案第85号工事請負契約の変更についてでございます。

工事請負契約の締結について、須恵町議会の議決に付すべき契約条例第1条の規定により、本議会の議決を求めるものでございます。

工事名、須恵第一小学校トイレ整備工事。変更場所は条例の条件の工期になります。変更前契約の効力が生じた日から令和2年9月30日までを、変更後、契約の効力が生じた日から令和2年10月30日までに30日間延長するものです。工期延長につきましては、配管など北校舎のトイレ改修分で、北校舎は他の校舎と異なり、各階に1か所ずつのトイレ設置しかありません。1階から3階を同時改修すると児童がトイレを利用できくなり、別校舎のトイレを利用するしか

なく、大変不便となるため各階ごとの工事としております。そのため、工事期間内の終了が困難となり、工期を延長するものでございます。契約方法、請負金、契約者、契約保証の方法に変更はありません。

以上です。よろしくお願いいたします。

次に、議案第 86 号工事請負契約の変更についてでございます。

工事請負契約の締結について須恵町議会の議決に付すべき契約条例第 1 条の規定により本議会の議決を求めるものでございます。

工事名、須恵中学校トイレ整備工事。変更箇所につきましては、請負金で変更前 9,124 万 5,000 円、変更後 9,258 万 2,600 円に変更するものです。

これは、町立図書館側の校舎トイレ改修中に天井を撤去したところコンクリート内の鉄筋がむき出しになっており、露出した鉄筋のさびが著しく、コンクリート片の落下の危険性があるため、左官工事を増工いたしました。そのため、差額 133 万 7,600 円を追加するものでございます。契約方法、請負者、契約保証の方法、条件に変更はありません。

以上、よろしくお願いいたします。

○議長（松山 力弥） 提案理由の説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。質疑はありませんか。——質疑なしと認めます。よって、以上 2 議案を総務建設産業委員会に付託したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（松山 力弥） 御異議なしと認めます。よって、議案第 85 号及び議案第 86 号を総務建設産業委員会に付託します。

日程第 22. 議案第 87 号

日程第 23. 議案第 88 号

○議長（松山 力弥） 日程第 22、議案第 87 号及び日程第 23、議案第 88 号須恵町教育委員会委員の任命について、以上 2 議案を一括議第とします。

提案理由の説明を求めます。平松町長。

○町長（平松 秀一） 議案第 87 号須恵町教育委員会委員の任命についてでございます。

須恵町教育委員会委員に下記の者を任命したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 4 条第 2 項の規定により、本議会の同意を求めるものであります。

住所、植木 1647 番地の 1、秦道隆氏、生年月日、昭和 30 年 3 月 31 日。

任期につきましては令和 2 年 10 月 1 日から令和 6 年 9 月 30 日まででございます。

提案理由の説明といたしましては、須恵町教育委員会委員秦道隆氏が令和 2 年 9 月 30 日をも

って任期満了のため、その後任として再任を求めるものでございます。

次に、議案第 88 号須恵町教育委員会委員の任命についてでございます。

須恵町教育委員会委員に下記の者を任命したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 4 条第 2 項の規定により、本議会の同意を求めるものでございます。

住所、新原 376 番地の 9、本山和恵、生年月日、昭和 41 年 8 月 1 日。

任期につきましては、令和 2 年 10 月 1 日から令和 6 年 9 月 30 日までで、提案理由の説明といたしましては、須恵町教育委員会委員本山和恵氏が令和 2 年 9 月 30 日をもって任期満了のため、再任を求めるものでございます。

経歴については、両方とも別紙添付しておりますので、御参照ください。

以上でございます。

○議長（松山 力弥） 提案理由の説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。質疑はありませんか。——質疑なしと認めます。

お諮りします。本案は人事案件でありますので、討論を省略し採決に入りたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（松山 力弥） 御異議なしと認めます。討論を省略し、議案第 87 号について採決に入ります。本案に御賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（松山 力弥） 起立全員であります。よって、議案第 87 号須恵町教育委員会委員の任命については、原案のとおり同意することに決定しました。

議案第 88 号について採決に入ります。本案に御賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（松山 力弥） 起立全員であります。よって、議案第 88 号須恵町教育委員会委員の任命については、原案のとおり同意することに決定しました。

日程第 24. 議案第 89 号

○議長（松山 力弥） 日程第 24、議案第 89 号令和 2 年度須恵町一般会計補正予算（第 5 号）を議題とします。

提案理由の説明求めます。諸石総務課長。

○総務課長（諸石 豊） 議案書の 1 ページをお願いいたします。

議案第 89 号令和 2 年度須恵町一般会計補正予算（第 5 号）についてでございます。

地方自治法第 218 条第 1 項の規定により、別冊のとおり提示するので本議会の議決を求める

ものでございます。内容につきましては、令和2年度歳入歳出補正予算書で説明いたします。

補正予算書の1ページをお願いいたします。

令和2年度須恵町一般会計補正予算（第5号）は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3億7,109万6,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を133億7,504万2,000円とするものです。

第2項、歳入歳出の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の予算の金額は、第1表歳入歳出予算補正による。第2条で債務負担行為の追加は第2表債務負担行為補正によるとしております。

補正予算書の2ページをお願いいたします。

まず、歳入からです。主なものを申し上げます。

14款2項国庫補助金1億332万1,000円の増額は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金9,689万4,000円、社会保障・税番号制度システム整備費国庫補助金188万1,000円、学校保健特別対策事業費補助金450万円の増額補正。

15款2項県補助金182万7,000円の増額は、主に学校学習指導等配置事業県補助金180万円の増額補正です。

16款2項の財産受払い収入は、不動産売払い収入2件分59万1,000円の増額補正。

17款1項寄附金は、ふるさと応援寄附金1億円の増額補正を現時点での決算見込額より行っております。

19款1項繰越金は、収支調整のため、1億5,911万1,000円を増額補正。

20款3項雑入554万4,000円の増額は、社会福祉協議会交付金の前年度交付金返納金469万8,000円、須恵町シルバー人材センター補助金返納金84万6,000円を増額補正したものです。

続いて3ページ、歳出です。

2款1項総務管理費2億3,354万9,000円の増額補正の主なものは、新型コロナウイルス対策室設置などによる職員人件費2,141万1,000円、ふるさと応援寄附金事業に6,492万9,000円、基金管理事務でふるさと応援基金積立金1億円、コミュニティバスルート見直しのためのコミュニティバス新ルート案策定業務委託料119万4,000円、新型コロナウイルス関連の須恵町の独自の支援策でございますが、生活支援事業として就学援助世帯、生活応援米配送業務委託料258万3,000円、事業継続支援事業として家賃支援給付金申請サポート業務委託料100万円、正社員雇用促進給付金1,500万円、広域環境支援事業として園、学校活動補助金2,500万円を増額補正しています。

2項町税費232万1,000円の増額は、個人住民税システム改修業務委託料220万円、

中央管理システム改修業務委託料 1 1 2 万 1, 0 0 0 円の増額です。3 項戸籍住民票台帳費 2 5 2 万 5, 0 0 0 円の増額は、戸籍附票システム改修業務委託料 2 5 2 万 5, 0 0 0 円の増額です。

3 款 1 項社会福祉費 5 1 9 万 4, 0 0 0 円の増額は、地域活性化センター照明改修工事請負費 4 6 0 万円、重度障害者医療支援システム改修業務委託料 3 7 万 2, 0 0 0 円の増額が主なものです。

4 款 1 項保健衛生費 4 5 万円の増額は、空き家等対策事業、所有者移転登記等業務委託料です。

6 款 1 項農業費、補正額の増減はございませんが、宮の上池測量調査設計業務委託料 3 5 0 万円の減額、須恵旅石地区かんがい用水施設調査設計業務委託料 3 5 0 万円の増額です。

8 款 2 項道路橋梁費 3, 7 5 0 万円の増額は、町道補修及びその他整備工事請負費 8 0 0 万円の増額補正、上須恵・平原舗装補修工事請負費、ほか 3 本の道路改良工事請負費の計 2, 9 5 0 万円の増額補正。

8 款 4 項都市計画費 1, 1 6 9 万 8, 0 0 0 円の増額補正は、主に取得用地内既存建物解体工事請負費 1, 1 5 0 万円の増額、災害避難者用備蓄倉庫購入費 7 2 0 万円の増額、中部防災センター（仮称）建設費に伴う地質調査業務委託料 6 2 0 万円の増額補正です。

1 0 款 1 項教育総務費 5, 2 5 2 万円の増額は、遠隔授業対応大型提示装置購入費 2, 1 6 0 万円、小中学校情報通信ネットワーク環境整備追加工事請負費 2, 0 0 0 万円を増額補正しております。

5 項社会教育費 1, 6 0 1 万 4, 0 0 0 円の増額は、佐谷地区 6 行政区の類似公民館施設整備補助金 2 8 3 万 4, 0 0 0 円を増額補正、文化会館施設維持管理事業で修繕料、文化会館舞台照明改修工事発注業務委託料、給水ポンプユニット改修工事請負費などで 9 8 8 万円の増額、久我記念館カルチャーセンターのエアコン購入費を増額補正しております。

4 ページをお願いします。

第 2 表債務負担行為補正の追加です。

コミュニティバス新ルート案策定業務委託、期間は令和 2 年度から令和 3 年度まで、限度額を 2 4 0 万円とするものです。バス停・ダイヤ・ルートの見直しや須恵町地域交通計画の作成などを行うものです。コミュニティバス購入費、期間は令和 2 年度から令和 3 年度まで。限度額 2, 2 7 0 万円、小型コミュニティバス購入費、期間は令和 2 年度から令和 3 年度までに。限度額 9 6 0 万円です。

以上です。よろしくお願いいたします。

○議長（松山 力弥） 提案理由の説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。質疑はありませんか。——質疑なしと認めます。よって、議案第 8 9 号を議長を除く 1 3 人で構成する予

算審査特別委員会を設置し、付託したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（松山 力弥） 御異議なしと認めます。よって、議案第 89 号予算審査特別委員会に付託します。なお、正副委員長については、決算審査特別委員会同様、委員長に今村桂子君、副委員長に三角栄重君であります。

日程第 25. 報告第 2 号

○議長（松山 力弥） 日程第 25 号、報告第 2 号令和元年度須恵町健全化判断比率の報告についてを議題とします。

報告を求めます。諸石総務課長。

○総務課長（諸石 豊） 報告第 2 号令和元年度須恵町健全化判断比率の報告についてでございます。

議案書の 1 ページをお願いいたします。

令和元年度須恵町健全化判断比率について。

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第 3 条第 1 項の規定により、監査委員の意見を付けて、別紙のとおり報告いたします。

この法律は各自治体が財政の健全化に関する比率を公表し、財政の早期健全化及び財政の再生に図ることを目的にしております。

次に、2 ページをお願いいたします。

実質赤字比率は、一般会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率です。連結実質赤字比率は、一般会計及び特別会計を含めた町全体の会計を対象にした実質赤字の標準財政規模に対する比率です。どちらも赤字がありませんので、ハイフン記号で表示をしております。

実質公債費率とは、一般会計が負担する元金償還金等の標準財政規模に対する比率で 3 年間の平均です。今年は 7.3%、前年度は 7.5%でしたので、0.2 ポイント下がりました。これは第三小学校用地取得費の他、起債償還終了により元金の償還が終了したためです。この比率の早期健全化基準は 25%ですので、須恵町は健全な団体と言えます。

次の、将来負担比率は公営企業出資法人等を含めた一般会計等が将来負担すべき実質的な起債の標準財政規模に対する比率です。61.0%、こちらのほうは前年度が 50.9%でしたので、10.1 ポイント上昇いたしました。これは防災行政無線整備事業債に、庁舎非常用電源設備等改修事業債に、小中学校空調設備事業債などの発行により地方債現在高が増加したことと、下水道事業債の発行により一般会計から特別会計の繰出金のうち、公営企業債の償還に充てた額が増加したことによるものです。この比率の早期健全化基準は 350%でございますので、これも須

恵町は健全な団体と言えます。

なお、別冊の決算審査意見書では、監査委員に書類審査をしていただきましたところ、以上の記述について適正である旨の御意見をいただいております。

以上、報告を終わらせていただきます。よろしくお願いいたします。

○議長（松山 力弥） 報告が終わりましたので、これより質疑に入ります。質疑はありませんか。——質疑なしと認めます。よって、報告済みといたします。

ここでお諮りします。

昼食の時間になっておりますが、このまま終了するまで続行したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（松山 力弥） 御異議なしと認めます。よって、このまま続行いたします。

日程第26．報告第3号

○議長（松山 力弥） 日程第26、報告第3号令和元年度須恵町公営企業の資金不足比率の報告についてを議題といたします。

報告を求めます。稲永上下水道課長。

○上下水道課長（稲永 勝章） 報告第3号令和元年度須恵町公営企業の資金不足比率の報告について。

令和元年度須恵町公営企業の資金不足比率について地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定により、監査委員の意見を付けて、別紙のとおり報告するものです。

次のページをお願いします。

令和元年度公営企業資金不足比率です。特別会計の名称、水道事業会計、公共下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計の3会計の資金不足比率には該当しないことを御報告いたします。

以上です。

○議長（松山 力弥） 報告が終わりましたので、これより質疑に入ります。質疑はありませんか。——質疑なしと認めます。よって、報告済みとします。

日程第27．諮問第1号

日程第28．諮問第2号

○議長（松山 力弥） 日程第27、諮問第1号及び日程第28、諮問第2号人権擁護委員の推薦について、以上、諮問2件を一括議題とします。

提案理由の説明を求めます。平松町長。

○町長（平松 秀一） 諮問第1号人権擁護委員の推薦についてでございます。

人権擁護委員に下記の者を推薦したいので、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、本議会に意見を求めるものでございます。

住所、旅石72番地、氏名、丸山信幸氏、生年月日、昭和24年7月7日、任期につきましては令和3年1月1日から令和5年12月31日。

令和2年9月4日提出、須恵町長、平松秀一。

提案理由は、人権擁護委員丸山信幸氏が令和2年12月31日をもって任期満了のため、その後任を推薦するために御本人を再任の諮問をするものでございます。経歴については次のページに付けております。

諮問第2号人権擁護委員の推薦について。

人権擁護委員に下記の者を推薦したいので人権擁護委員法第6条第3項の規定により、本議会の意見を求めるものでございます。

住所、旅石879番地3、氏名、米倉清美、生年月日、昭和40年4月14日、任期令和3年1月1日から令和5年12月31日。

令和2年9月4日提出、須恵町長、平松秀一。

提案理由は人権擁護委員、米倉清美氏が令和2年12月31日をもって任期満了のため、その後任として本人を再任で諮問するものでございます。経歴につきましては、次のページに付けてございます。

よろしく御審議方お願いいたします。

○議長（松山 力弥） 提案理由の説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。質疑はありますか。――質疑なしと認めます。

お諮りします。本案は人事案件でありますので、討論を省略し、採決に入りたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（松山 力弥） 御異議なしと認めます。討論を省略し諮問第1号について採決に入ります。本案に御賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（松山 力弥） 起立全員であります。よって、諮問第1号人権擁護委員の推薦については、原案のとおり賛成することに決定しました。

諮問第2号について採決に入ります。本案に御賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○議長（松山 力弥） 起立全員であります。よって、諮問第2号人権擁護委員の推薦については、
原案のとおり賛成することに決定しました。

○議長（松山 力弥） 以上で、本日の議事日程は全て終了しました。次の本会議は9月10日午
前9時から行います。

本日はこれにて散会します。

午後0時08分散会
